

**「ホワイト物流」推進運動
持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言**

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
イハラ紙器株式会社	代表取締役社長	竹中 武司	静岡県	ダンボール 製造業	http://www.ihr-s.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A ③	パレット等の活用	手降りし作業はパレット荷役への変更を取引先と協議し、トラック運転手の作業負担を軽減するとともに、空パレットの情報を共有しながら、無駄のない回収環境を構築していきます。
3	A ⑩	リードタイムの延長	トラック運転手が適切に休憩を取りつつ運行することが可能となるように、発荷主としての出荷予定時刻を厳守します。着荷主として幅を持たせた到着時刻を認めることなどにより十分なリードタイムを確保します。
4	A ⑫	混雑時を避けた配送	道路が渋滞する時間や着荷主側の混雑時間を避けるため、出荷時間や納品時間を分散させ、取引先へは納入時間の緩和と時間指定納品の削減を提案します。
5	A ⑮	納品日の集約	取引先から納品日の集約に関する提案があった場合は、真摯に協議の応じるとともに、自らも積極的に提案します。納品日の集約により製造ならびにトラック運転手の生産性向上を図ります。
6	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
PR欄			当社は、あらゆる包装ニーズに対応し包装材の調達から物流、梱包まで一体化した高度なパッケージングソリューションとサプライチェーンを提供できる体制を県内外で確立し、持続可能な物流の実現のために、取引先や物流事業者と協力し、「ホワイト物流」推進に積極的に取り組んで参ります。